

【概要】

3年次までに修得した公衆衛生学・衛生化学・食品衛生学・毒性学・環境衛生学等の知識と技術を基盤として発展させ、社会における健康と環境を分子栄養化学的な視点と技術で解決していくために必要な知識を修得し、科学的、客観的にあらゆる角度から考え正しく解釈し、応用する技能を修得する。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による